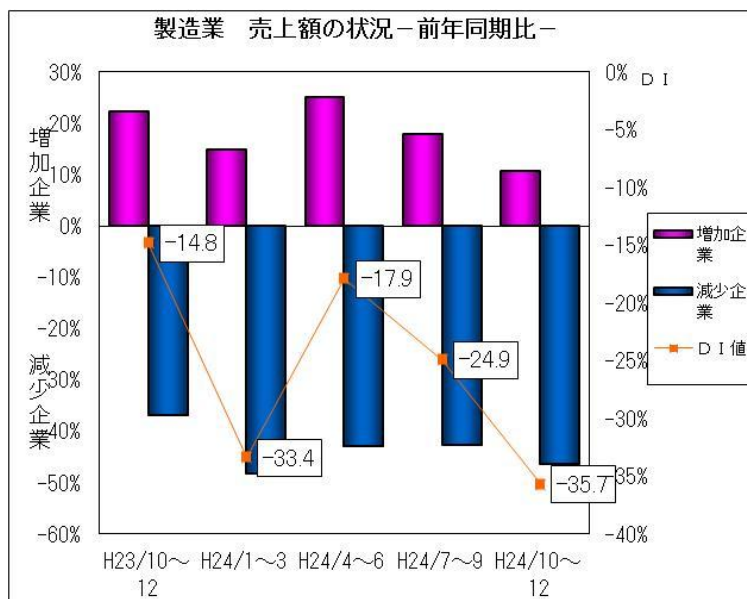




## (2)主要項目の概況

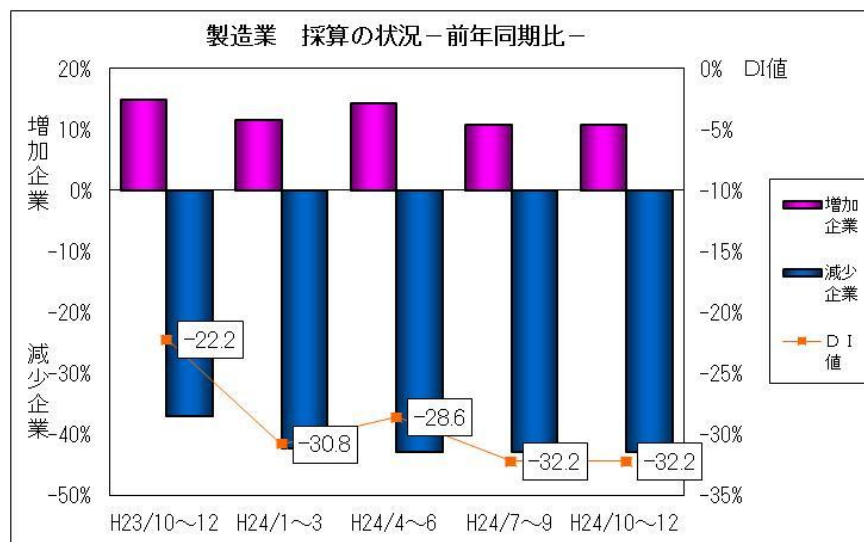
### ①売上(加工)額 (前年同期比)

今期の売上(加工)額D I値は、マイナス 35.7。前期マイナス 24.9 から 10.8 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 17.9 と上昇する見込み。



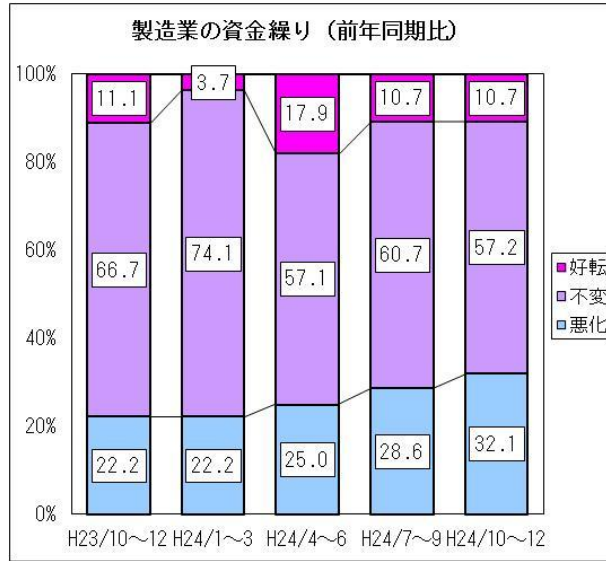
### ②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は、マイナス 32.2。前期のマイナス 32.2 と横ばい。来期見通しはマイナス 3.7 と上昇し、回復の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 21.4。前期のマイナス 17.9 から 3.5 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 10.7 と上昇の見込み。

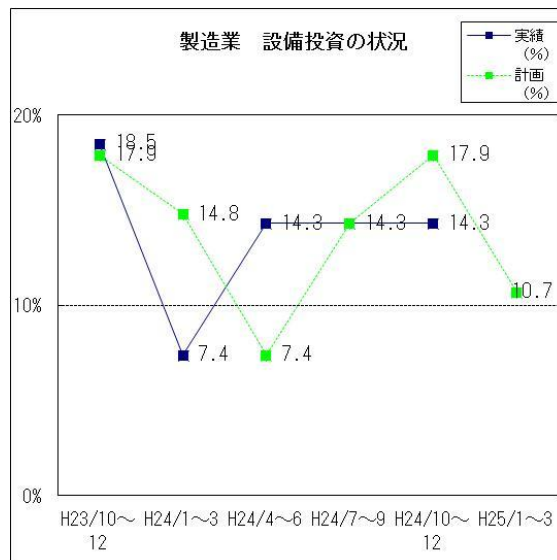


### ④設備投資

#### 新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	4	0	0	1	1	1	0	0	1	24
（%）	14.3	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	85.7
今期実施（実数）	4	1	1	1	1	0	0	0	1	24
（%）	14.3	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	85.7
来期計画（実数）	3	0	1	3	0	0	0	0	0	25
（%）	10.7	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.3

今期設備投資を実施した企業は 4 社（14.3%）。前期（平成 24 年 7～9 月期）の実施企業 4 社（14.3%）と同等。来期は 3 社（10.7%）が、生産設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 66.7%→今期 65.2%)
- ・ 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期 51.9%→今期 56.5%)
- ・ 「製品ニーズの変化」 (前期 29.6%→今期 21.7%)

となっている。

